

テーマ 1. 深川の中心市街地（JR深川駅周辺）について

設問1 まちなかの賑わいを創出するためには、どのようなことを実施することが効果的と考えますか？

No.	回答内容
記載例	多世代が交流することのできる施設の建設 (学生や子育て世代、高齢者世代がそれぞれ目的をもって集まるような施設)
1	色々な年代(世代)の交流施設
2	多世代が自由に利用できる施設の建設 イベントができる、展示即売等もできる、食べ物ブースがある。いつでも自由に過ごすことができる。
3	記載例のとおり
4	<ul style="list-style-type: none"> ・深川駅横に屋台村(深川東高の道経済産業省) ・深川駅横依存症計画(娯楽施設の中心部への誘致計画) パチンコ店、ゲームセンター、場外馬券場、婚活カフェ店、スーパー銭湯、高齢者サロン等の複合施設を兼ね備えたセンタービルの計画
5	<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとにイベント開催、定着化させる (単独で開催も良いが、他のイベントと共催でも良いと思う) ・春から秋にかけてプラザ深川で行っている「ぽかぽかであい市」を空き地等を利用して 朝市を行ってみては？本町通りで行えば、賑わい感が出る ・市商連と協力し、各店舗前で屋台を出し、まちなかの賑わいを出す(妹背牛町遊歩市) ・空き店舗を利用し、ワークショップ開催

設問2 施設の老朽化による建て替えに併せて、様々なニーズに対応した複合施設の建設などが注目されていますが、どのような施設が複合化されると良いと考えますか？

No.	回 答 内 容
記載例	<ul style="list-style-type: none"> ・医療施設＋福祉施設＋介護施設（事例：沼田町暮らしの安心センター） ・バスターミナルと観光案内所、地場産品や加工品の直売所、飲食店
1	医療施設・福祉施設・介護施設・その他高齢者に必要な施設、そして保育施設
2	医療施設＋人が集まることの出来る自由な空間、談話ルームもあると良い。
3	記載例のとおり
4	<ul style="list-style-type: none"> ・中央公民館、深川駅を含む交通センター計画、中心市街地から北空知圏の観光地、周辺公共施設へのアクセス拠点の整備 バスターミナル、タクシーターミナルやワンボックスカー、小型車両、バイク、自転車、車いす、ベビーカー等のレンタル会社の集約施設
5	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の中央公民館建て替えに伴い、生涯学習施設建設（岩見沢市いわなび）音楽室、調理室、軽運動場、市民活動室、学生の自習室等 ・福祉施設＋介護認定者のリハビリ中心施設＋高齢者の体づくりとして利用できる施設

テーマ 2. まちなかの空き家・空地について

設問1 人口減少、少子高齢化等により、将来にわたり既存の公共施設、インフラ（道路、橋、水道など）を維持していくことが難しくなると言われておりますが、コンパクトなまちづくりのために市街地への居住を促すためにはどのような施策が必要と考えますか？

No.	回 答 内 容
記載例	<ul style="list-style-type: none"> 生活面でのメリットの説明（モデルケース等事例での説明など） 市営住宅や民間アパート、高齢者グループホームなどの誘導
1	高齢者のグループホーム、集会施設、交流施設
2	民間住宅は誰でも入れるわけではないので、低家賃で誰でも入れる高齢者用市営住宅が市内中心部に立地されることが望ましい。
3	記載例のとおり
4	<ul style="list-style-type: none"> 独居老人が他界後に空き家になるケースが社会現象となっている、そこで、相続人と交渉協議後、市営住宅化、市有地化を進め、利活用を図る 健全度により住宅取得希望者への転売、リフォーム後の転売・賃貸による貸し出し 老朽化住宅を更地化し、転売・貸出、市民駐車場や冬期の堆積場
5	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地の空き地に市営住宅建築 空き家・空き地の仲介

設問2 まちなかの空き家・空き地について、どのような施策が有効であると考えますか？

No.	回 答 内 容
記載例	<ul style="list-style-type: none"> ・土地や建物の売買を促すような施策 ・個人で事業を始めたいと考えている方へのサポート
1	事業を始めたい方へのサポート
2	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家問題は、住宅等の解体助成事業の創設 ・土地取得についての斡旋等
3	<p>使用できる空き家と取り壊しの空き家を判別し、使用できる空き家は市の補助金を活用し、新しく商売したい方を探す。</p> <p>使用できない空き家は所有者と市で取り壊しの方向で話し合い、更地にして活用を考える。</p>
4	敷地面積にもよるが、貸倉庫の建設（法人・個人・他市町村住民） 冬期間、上記の利用状況から空き倉庫があれば、運動施設利用 （パークゴルフ場、インドアゴルフ練習場、屋内スケート場、カーリング場等）
5	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家 売買の場合、購入者に対してのリフォーム代補助 賃貸の場合、持ち主にリフォーム代を補助し、賃貸させる （リフォームは市内業者を利用） ・空き地 持ち主と協議し、売買できるようサポート

その他 テーマ1及びテーマ2に関して、コンパクトなまちづくりを実現するための対策として、ご意見がございましたら、自由に記述をお願いします。

No.	回 答 内 容
記載例	・まちなかでの賑わいを創出するために、イベントの企画などを行う市内在住者有志による会議の設立並びに行政、地域住民によるサポート体制の確立
1	市内在住者の若い生徒・学生の意見も聞くのはいかがでしょうか？
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中心部へ人が集まることで、商店街が賑わうことが一番である ・ 中心市街地の活性化に向けて、公的施設の移設も必要 ・ 公共交通機関を使い、医療施設に行きやすい街づくり ・ 冬期間でも暮らしやすい街づくり ・ 人口が減っているので、中心部に集めるのは必要なことだと思う。強制はできないが、住民サービスの限界を説明し、誘導することは必要なことだと思う。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取り壊しの費用がないのでそのままにし、固定資産税も安い（6分の1）、取り壊すにも取り壊せない実情を深川市で援助又は取り壊し費用は市で行い、土地は寄付をしていただく。差額は話し合いで解決。とりあえず更地にしないと賃貸をする、売買をする、前に進まないと思います。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子化が進む中で、若者が住める街を形成することが急務であると考えます、働く場所、子育ての容易さ、医療・福祉・環境整備の充実、娯楽環境等の生活基盤を整えることが必要では？ ・ これからの北海道は、人口減少が続き、外国人労働者の受け入れも早急に増加すると考えられます、日本語の習得や技術習得のアカデミー施設も必要となるのではないのでしょうか？これらが交通アクセスと連動していくことが大切だと考えます。 ・ 社会は急速に変化されていくものと考えます、AIの活用、GPS活用による車社会、農機具の自動運転化やローカル5G拠点整備から携帯電話や電子機器の活用等により自動化される社会環境が予想され、これに連動する都市計画が必要では？
5	<p>少しでもまちなかが賑わうようなイベントを開催。いろいろなイベントを現在行っているが、まちなかで実施できないか。観光協会、イベント企画有志、商店街役員、行政等で立案・実施。</p> <p>今後、高齢者が増加し、独居の方も増え、1人で持ち家を維持する事も難しい。まちなかに安心して生活ができる高齢者向け市営住宅があると病院、スーパー等も近いため、生活しやすいのでは。</p>